

プレスリリース

平成13年12月14日
生産局畜産技術課

家畜個体識別システム緊急整備事業の進捗状況について

BSE関連対策として実施している家畜個体識別システム緊急整備事業の進捗状況についてお知らせします。

1. 各都道府県の取り組み状況

45都道府県においては、県庁を核として県関係団体で構成する県推進協議会を立ち上げ、現地説明会の開催、農家に対する普及・啓発、3月末までの耳標装着計画の作成等を行っているところ。なお、残りの2県についても来週協議会を立ち上げる予定。

2. 耳標の発注状況

12日現在、19都府県について耳標を発注済み。13日以降、県が指定した現地農協等に、順次、耳標が到着する予定。

残る道府県についても、準備が整い次第、順次、発注。

3. 耳標装着予定

12月17日、岐阜県郡上郡大和町の9農家約270頭について、緊急事業第1号の耳標装着を実施することが決定。以後、岐阜県内の他の市町村、大阪府等、準備が整った都道府県から装着を開始する予定。

問い合わせ先

農林水産省生産局畜産技術課

担当 石橋、岸本

TEL 03-3502-8111(内線3908, 3897)

TEL 03-3591-3656(直通)